平成23年第1回
美唄市議会臨時会会議録
平成23年1月25日(火曜日)
午前10時21分 開会

議事日程

- 第1 会議録署名議員の指名
第2 会期決定の件
第3 諸般報告
第4 議長報告
第5 議案第1号 美唄市住民生活に光をそそぐ基金条例制定の件
第6 議案第2号 平成22年度美唄市一般会計補正予算(第6号)
第7 議案第3号 平成22年度市立美唄病院事業会計補正予算(第3号)

出席議員(16名)

議長	内馬場	克康	君
副議長	谷村	孝一	君
1番	吉岡	文子	君
2番	森川	明	君
3番	五十嵐	聡	君
4番	高田	正則	君
5番	高橋	幹夫	君
6番	阿部	義一	君
7番	長谷川	吉春	君
8番	米田	良克	君
9番	白木	優志	君
10番	小関	勝教	君
11番	土井	敏興	君
12番	本郷	幸治	君
13番	紫藤	政則	君
14番	林	国夫	君

出席説明員

市長	桜井	道夫	君
副市長	板東	知文	君
総務部長	藤井	英昭	君
保健福祉部長兼福祉事務所長	中川	直紀	君
商工交流部長	中井	英雄	君
農政部長	須田	正毅	君
都市整備部長	山口	隆慶	君
市立美唄病院事務局長	高倉	雄治	君
総務部総務課長	大崎	聡	君
総務部総務課総務係長	村上	孝徳	君

教育委員会委員長	白戸	仁康	君
教育委員会教育長	安田	昌彰	君
教育委員会教育部長	前田	敏和	君

事務局職員出席者

事務局長	岡嶋	博文	君
次長	中平	匡司	君

午前10時21分 開会

議長内馬場克康君 ただいまより、本日をもって招集されました、平成23年第1回美唄市議会臨時会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

この場合、市長から発言を求められておりますので、これをお許します。

市長。

市長桜井道夫君(登壇) 市議会議員の皆様には昨年9月に入院して以来、いろいろと御心配をおかけし、また、美唄市にとりまして重要な時期に不在となり、大変御迷惑をお

かけしましたことに、心からお詫びを申し上げます。

私は、昨年末から公務へ復帰いたしました。この間の皆様から温かい励ましをいただきましたことに、深く感謝を申し上げます。

今後は健康に留意しつつ、まちづくりに専心してまいる決意でありますので、皆様には引き続き力添えをいただきますよう心からお願いを申し上げます。簡単ではありますが復帰のご挨拶とさせていただきます。

今後ともよろしく願います。

議長内馬場克康君 日程の第1、会議録署名議員を指名いたします。

9番 白木優志議員

10番 小関勝教議員

を指名いたします。

議長内馬場克康君 次に日程の第2、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日より1月28日までの4日間とし、うち1月26日及び1月27日を休会といたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議ありませんので、そのように決定いたしました。

議長内馬場克康君 次に日程の第3、諸般報告に入ります。

諸般報告については朗読を省略いたします。

諸般報告について質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これをもって諸般報告を終わります。

議長内馬場克康君 次に日程の第4、議長報告に入ります。

議長報告についても朗読を省略いたします。

議長報告について質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これをもって議長報告を終わります。

議長内馬場克康君 次に日程の第5、議案第1号美唄市住民生活に光をそそぐ基金条例制定の件を議題といたします。

本件に関し、提案理由の説明を求めます。市長。

市長桜井道夫君(登壇) ただいま上程されました議案第1号美唄市住民生活に光をそそぐ基金条例制定の件について、提案理由をご説明申し上げます。

本件は、国から交付される地域活性化交付金の住民生活に光をそそぐ交付金の一部を積み立て、適正に管理し、これまで住民生活にとって大事な分野でありながら、光が十分に当てられてこなかった分野に関する事業の財源に充てるため、美唄市住民生活に光をそそぐ基金を設置するものであります。

よろしくご審議をお願いいたします。

議長内馬場克康君 お諮りいたします。

ただいま提案理由の説明ありました議案第1号は大綱質疑にとどめ、所管の常任委員会に付託の上、審査することにいたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議ありませんので、そのように決定い

たしました。

これより議案第1号について大綱質疑を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これをもって、大綱質疑を終結いたします。よって、議案第1号は、総務・文教委員会に付託の上、審査することに決定いたしました。

議長内馬場克康君 次に日程の第6、議案第2号平成22年度美唄市一般会計補正予算(第6号)及び日程の第7、議案第3号平成22年度市立美唄病院事業会計補正予算(第3号)の以上2件を一括議題といたします。

本件に関し、提案理由の説明を求めます。市長。

市長桜井道夫君(登壇) ただいま上程されました各案件について、提案理由をご説明申し上げます。

初めに、議案第2号平成22年度美唄市一般会計補正予算(第6号)であります。本件は、第1条歳入歳出予算、第2条繰越明許費、第3条地方債について補正しようとするものであります。

第1条歳入歳出予算の補正につきましては、歳入歳出の予算総額にそれぞれ2億2,132万円を増額補正し、補正後の予算総額を166億5,280万6,000円にしようとするものであります。

補正内容について歳出から申し上げますと、国の平成22年度補正予算に計上された円高デフレ対策のための緊急総合経済対策において創設された、地域活性化交付金のきめ細かな交付金を活用し、地域経済の活性化や公共施設の安全につながる事業として、民生

費に子育て支援センター管理事業及び保育施設整備事業に要する経費を、農林費に農業用排水路整備事業に要する経費を、商工費に市内消費拡大促進事業に要する経費を、土木費に道路新設改良単独事業、橋りょう新設改良単独事業、河川整備単独事業及び公営住宅改善事業に要する経費を、教育費に教職員住宅整理事業、小学校大規模改修事業、中学校大規模改修事業、公民館・市民会館整備事業及び学校給食センター整備事業に要する経費を、それぞれ計上いたしました。また、地域活性化交付金の住民生活に光をそそぐ交付金を活用するものとして、総務費に平成23年度以降同交付金を活用した事業を実施するための基金積立金を、教育費に小学校図書購入事業、中学校図書購入事業及び図書館図書整備事業に要する経費を、諸支出金に人工透析関連機器の更新のための市立美唄病院会計支出金を計上いたしました。さらに、経済対策関連事業として衛生費にヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種事業に要する経費を、子宮頸がんワクチン接種対象者を高校1年生女子までを拡充するための子宮頸がんワクチン接種事業に要する経費を、農林費に持続的農業・農村づくり促進特別対策事業に要する経費を、それぞれ計上いたしました。そのほか民生費に公費負担の増加に伴う障がい者グループホーム等支援事業及び施設利用支援事業に要する経費を、農林費に農業機械や施設等の導入を支援する経営体育成交付金事業に要する経費を、それぞれ計上いたしました。一方、歳入につきましては、歳出計上額に対応する国庫支出金、道支出金、地方交付税、地方債及び諸収入をそれぞれ増額補正し、財源対応いたしま

した。

第2条繰越明許費につきましては、今回、地域活性化交付金のきめ細かな交付金を活用して実施する12事業のほか、持続的農業・農村づくり促進特別対策事業について年度内での事業終了が見込まれないことから、繰越明許費を設定するものであります。

第3条地方債の補正につきましては、農業基盤整備債の限度額を変更しようとするものであります。

次は、議案第3号平成22年度市立美唄病院事業会計補正予算（第3号）であります。

本件は、地域活性化交付金の住民生活に光をそそぐ交付金を活用し、人工透析にかかる医療機器の整備を行うため補正しようとするもので、補正内容について申し上げますと、予算第2条に定めた業務の予定量に必要な建設改良事業の事項を踏まえ、予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額のうち資本的収入の他会計出資金を1,269万1,000円を増額し、資本的収入の総額を4,695万2,000円に、資本的支出に建設改良費1,269万1,000円を追加し、資本的支出の総額を1億8,262万3,000円にしようとするものであります。

よろしくご審議をお願いいたします。

議長内馬場克康君 お諮りいたします。

ただいま提案理由の説明ありました議案第2号及び議案第3号の以上2件は大綱質疑にとどめ、後ほど設置いたします特別委員会に付託の上、審査することにいたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議ありませんので、そのように決定いたしました。

これより議案第2号及び議案第3号の以上2件について一括大綱質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これをもって、一括大綱質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第2号及び議案第3号の以上2件については、15人の委員をもって構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することにいたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議ありませんので、そのように決定いたしました。

お諮りいたします。

ただいま設置されました予算審査特別委員会委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、

吉岡文子議員、森川明議員、五十嵐聡議員、高田正則議員、高橋幹夫議員、阿部義一議員、長谷川吉春議員、米田良克議員、白木優志議員、小関勝教議員、土井敏興議員、本郷幸治議員、紫藤政則議員、林国夫議員、谷村孝一議員、

の以上15人の議員を指名いたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議ありませんので、そのように決定いたしました。

内馬場克康君 以上をもって、本日の日程
は全部終了いたしました。

本日はこれをもって散会いたします。

午前10時33分 散会

以上会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するためここに
署名する。

議 長 _____

署 名 議 員 _____

署 名 議 員 _____